

ご意見募集！

広報誌をより良くしていくために皆様からのご意見を募集しています。また、ご意見と一緒に9ページのクイズの答えを一緒にお送りいただくと、正解した方の中から抽選で3名様に日南町の特産品およそ1,000円分をプレゼントいたします。

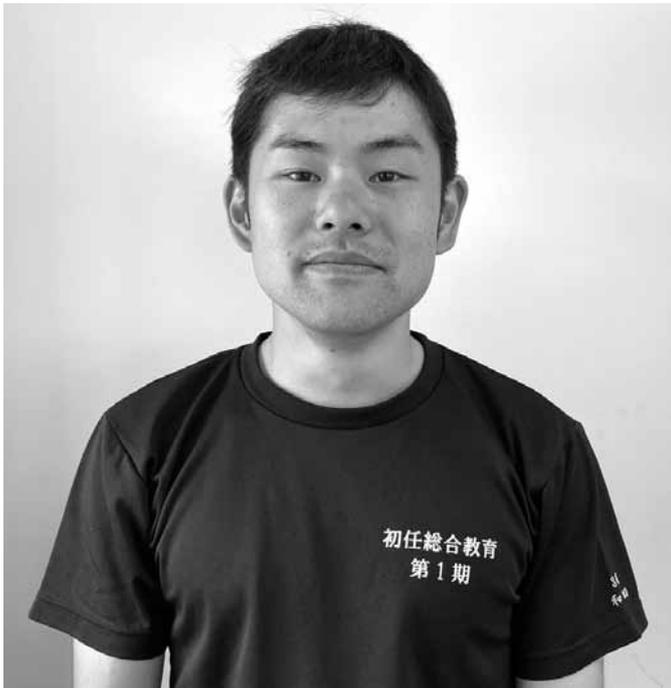
送り先：〒689-5292 日南町霞800番地 日南町役場 企画課 広報担当

手紙、葉書に①住所②お名前③電話番号④クイズの答え⑤ご感想・ご意見をご記入の上、企画課まで郵送またはお持ち込みください。皆様からのご応募お待ちしております！（※メールでは受けつけておりませんのでご注意ください。）

今月の
表紙

「大型機関員になる」

8月号は今年度消防士として4月から江府消防署生山出張所に配属となった日南町出身、和田拓馬さんの夢を紹介します。



和田 拓馬さん (25歳)

日南町宮内出身。日野上小学校・日南中学校を卒業後米子市内の高校へ進学。日本海情報ビジネス専門学校、消防学校を経て消防士に。現在消防士として働き始めて6年目。火災や災害から日南町の安全安心を守っている。

夢である「大型機関員」とは

まず、機関員とはポンプ車、救急車さらには大型のタンク車、はしご車など様々な消防車両のすべてを運転、操作する隊員のことです。「大型機関員」とは機関員の中でも大型車を運転する隊員のことです。

なぜ大型機関員になりたいのか

もともと車が好きで、自動車2台とバイク2台を所有しています。中でも小さい頃から救急車両や大型車を運転したいと思っていました。

日南町の防災について

生山出張所から一番近い消防署は江府町にあり、車で約30分弱かかります。日南町の消防団は火災時に素早く来てくださるので感謝しています。消防団は重要な役割で、なくてはならない存在だと思っています。

少子高齢化が進んでくると、集落に高齢者のみの地域が出てくるので、どのように避難をしていくのかが課題だと感じています。

日南町のみなさまへ

最近大雨災害が多いので早めの準備・早めの避難をお願いできればと思います。そしてこれから暑くなるのでこまめに水分補給をして熱中症に気を付けてください！

日南町の安全安心を守っています！



左から

消防司令補 前畑 真一さん
消防副士長 和田 拓馬さん
消防副士長 大澤 拓真さん
消防副士長 生田 祐輔さん



仕事の中でも難しい業務の一つである「予防業務（立ち入り検査、防災訓練指導等）」。

建物に対しての必要な消防設備等を日頃から覚えていきます。

法律も変わってくるので日々勉強です。

